

令和4年度青森市指定管理者選定評価委員会 会議概要
(「指定管理者候補者選定」に係る審査)

- 1 開催日時 令和4年10月7日(金) 15:00～15:50
- 2 開催場所 青森市役所 議会棟4階 第1委員会室
- 3 対象施設 青森市文化会館、青森市民ホール、青森市民美術展示館、
青森市合浦亭、青森市文化会館地下駐車場、青森市民ホール駐車場

4 出席者

(1) 選定評価委員会

- | | | | |
|-----|-----|-----|--------------------|
| 委員長 | 舘山 | 公 | (企画部次長) |
| 委員 | 松本 | 大吾 | (青森大学准教授) |
| 委員 | 西村 | 晴夫 | (東北税理士会青森支部税理士) |
| 委員 | 木村 | 久美子 | (市民部次長兼行政情報センター所長) |
| 委員 | 加福 | 拓志 | (福祉部次長) |
| 委員 | 小笠原 | 聡 | (浪岡振興部次長) |

(2) 施設所管課(文化学習活動推進課)

- | | | |
|----|----|----|
| 課長 | 杉山 | 潔 |
| 主幹 | 櫻庭 | 雄介 |
| 主査 | 山内 | 一潤 |

(3) 制度所管課(財政課)

- | | | |
|-----|----|-----|
| 副参事 | 阿部 | 有一郎 |
| 主査 | 櫻田 | 博光 |
| 主査 | 阿部 | ゆき |

5 案件 指定管理者候補者の選定について

6 審査結果

(1) 指定管理者候補者

- ・名称 一般財団法人 青森市文化観光振興財団
- ・住所 青森市大字雲谷字梨野木63
- ・代表者 理事長 能代谷 潤治

(2) 指定期間

令和5年4月1日から令和10年3月31日まで（5年間）

ただし、青森市民美術展示館は令和6年3月31日まで（1年間）

(3) 選定理由

- ・応募資格を満たしていること。
- ・「応募団体について」及び「効率性について」を除いた得点（95.67点）が最低基準点（81点）以上を獲得していること。

7 主な質疑内容

【施設の平等な利用について】

委員：利用が競合した時の抽選はどのような方法で行っているか。

応募団体：あみだくじを用意して決定しているが、くじを引く順番で不公平が出ないように予備抽選でくじを引く順番を決め、2回目の本抽選で当選者を決定している。

【サービス向上の観点について】

委員：直近の苦情受付件数を教えて欲しい。

応募団体：令和4年度は0件である。

委員：問題解決されない懸案はゼロということによいか。

応募団体：令和3年度は煙草に関する苦情があり、施設周辺の吸いがらを拾う等の対応を行うなど、苦情のあった際には対応している。

【サービス向上の観点について】

委員：指定管理対象施設で似た名前の施設があり、催事に行った際に間違えて行ったことがあり、同じような方を2、30人見かけた。施設間で情報共有をしているのであれば、本日の催事の有無等のお知らせをできないものか。

応募団体：入口にはその日の催事の掲示をしているものの、そういった方は発生する。今後はより注意して案内していきたい。

【アンケートについて】

委員：利用者に対するアンケートの結果を踏まえて対応した事例はあるか。

応募団体：利用者へのアンケートで希望があったWi-fiの通信設備について、令和4年度から試験的に導入し、端末の貸し出しを始めている。

【施設の利用料金について】

委員：利用料金について、2年目に減少し、3年目から上昇するなど、振れ幅があるのはなぜか。

応募団体：令和5年度は6施設を管理するが、2年目となる令和6年度は1施設減少となるため利用料金も減少し、それ以降は営業努力により増加させていき、職員の人件費等に充当させたいと考えている。

委員：どの事業で収益を上げるのか。

応募団体：1回当たりの収入が大きい青森市文化会館の大ホール催事について、月に1回程度多く利用を増やすことができれば、目標は達成できるものとする。